

## こどもに、ありがとうを言おう

親に「ありがとう」と言われたことのない子どもは、感謝の気持ちが理解できません。

「オマエ、感謝しろ」と親がいくら言ってもダメです。子どもは親がやっている事をマネしたいと思うものだからです。親が子どもに対して「ありがとう」と感謝の気持ちを表現するところも、子どもはちゃんと見ていて、親がやっていることだからマネしたいと思うのです。自分も親のようにやりたい、おとなびた格好をしてみたいと思うことは、成長の過程で当然のことなのです。



同じように、親が失敗したときに素直に「ごめんなさい。」と言ったら子どもはやっぱりマネをします。親が「ゴメン」と謝ると、子どもも「僕が悪かった。」と言います。親が子どもに「子どもは養ってもらっているのだから感謝すべきだ。間違っても謝

る必要はない。」とっていると、子どもも同じように「親が子どもに優しくするのは当たり前だ。なぜ感謝しなくちゃいけないの。」と思います。「育てられてやっている。」という気持ちから、感謝するという発想がなくなってしまいます。親が子どもを育てることによって勉強させてもらっているという感謝の気持ちを持った時、子どもも親に育ててもらっている、自分も物事を学んでいかなければという感謝の思いが伝播するのです。

